

# 中京大学体育学部 二〇〇八年度 学術講演会

講師 志岐 幸子 氏(感性ラボ主宰)

## 「スポーツと感性」 ーベストパフォーマンスはいかにして生まれるのかー

スポーツ番組・報道情報番組のキャスター・コメンテーターとしての経験、早稲田大学在学中からの研究、世界陸上など国際スポーツイベントでのボランティア経験…。多様な実践と研究を通じて志岐氏が考える「スポーツの感性とは?」「ベストパフォーマンスが生まれるスポーツの感性とは?」について語っていただきます。

### 〈講師プロフィール〉

早稲田大学人間科学部スポーツ科学科卒業、一九九二～一九九四 日本陸上競技連盟総務委員。一九九五～一九九六「スポーツフロンティア」21委員会委員。ミス・ユニバース日本代表に選出されたことをきっかけに、早稲田大学大学院修士課程修了後、フジテレビ、NHK、朝日ニュースター等でスポーツ番組、報道情報番組のキャスターやコメンテーターを務める。その後、主にスポーツの観点から感性研究を行い、二〇〇三年、早稲田大学大学院人間科学研究科博士課程修了と同時に博士号(人間科学)取得、同大学文学部非常勤講師となる。第五回日本感性工学会では「感性理論」を発表し、優秀発表賞を受賞(題目「スポーツにおける感性の仕組みと働きに関する一見解」)第三回世界陸上世界選手権東京大会を初め、数々のスポーツイベントにボランティアとして携わり、国内外のトップアスリートの「感性」に直に触れる。日本感性工学会、日本スポーツ心理学会、日本オリンピック・アカデミー会員

2008年5月29日(木)  
5限(16:30～)

豊田キャンパス431教室